

令和元年度事業報告

1. 法人運営事業

(1) 法人運営事業

- ・ 正副会長会議 4回（5月29日、9月24日、2月3日、3月11日）
- ・ 理事会 4回（5月29日、6月17日、9月24日、3月19日）
- ・ 評議員会 2回（6月17日、3月27日）
- ・ 監事会 1回（5月23日）
- ・ 外部監査 2回（5月21日、11月6日）
- ・ 村監査 1回（8月22日）
- ・ 長野県木曾生活就労支援センター まいさぽ木曾【県社協事業】
生活困窮者自立支援の協力、自立相談支援事業との連携
- ・ 職員研修
7月31日 皮膚トラブルの早期発見と悪化予防 23名

・ 会 費

	平成 30 年度		令和元年度	
一般会費	1,263.7 口	1,895,500 円	1,248.8 口	1,873,230 円
賛助会費	110 口	555,000 円	107 口	535,000 円

- ・ 寄贈品 18件

(2) 連絡調整事業

- ・ 民生児童委員会定例会 毎月1回
- ・ 南部民生児童委員研修会 6月28日（上松町）
- ・ 民生児童委員会小学校懇談会 7月 2日
- ・ “ ” 中学校懇談会 5月22日
- ・ 保護司会 第69回社会を明るくする運動 7月1日～31日
- ・ 人権擁護委員

(3) 助成事業

- ・ 遺族会 91,800円
- ・ 手をつなぐ育成会 33,480円
- ・ 木曾郡内福祉団体 50,000円

2. 福祉相談事業

(1) なんでも相談 毎月1回（6, 7, 8月は夜間も開催）

- ・ 相談者数 15人
- ・ 相談方法 来所15件
- ・ 相談内容

家族・家庭に関する相談	6件
暮らし・日常生活に関する相談	5件
福祉に関する相談	0件
保健・医療に関する相談	0件
人生に関する相談	0件
その他	3件
合計	14件

- ・相談員 弁護士、司法書士、保護司、人権擁護委員、民生児童委員（正・副会長）、行政相談員

(2) 第三者委員会

- ・福祉サービスに対する苦情の相談・解決
委員3名 委員会 3月6日

3. 資金貸付事業

(1) 生活福祉資金（県社協受託事業）

- ・令和元年度 実績なし

(2) 民生金庫貸付事業

- ・令和元年度 実績なし

4. 積立金運営事業（寄付金充当）

(1) 備品購入積立金

- ・一般寄付 19件 521,217円
- ・備品購入 なし

5. 地域福祉推進事業

(1) 配食サービス

- ・しあわせ弁当（毎週水曜日・金曜日の昼食）料金：弁当400円、おかず300円
- ・ボランティア 調理77人、配達3人、くわっこ

	登録者数	配食日数	弁当	おかず	1回平均
平成29年度	63人	97日	1,939個	1,459個	35個
平成30年度	49人	98日	1,947個	1,205個	32個
令和元年度	59人	99日	2,138個	1,222個	34個

(2) 寝具衛生サービス事業

- ・寝具衛生サービス 寝具のクリーニングを定価の半額で実施 月1回

- ・登録者数 5名 年間利用数 4件（10枚）

(3) 運動指導事業

- ・健康教室

体力づくり教室、水中運動教室

講師 桶野 留美 名古屋大学非常勤講師

場所 野尻地区館、上松町 B&G

		登録者数	実施回数	延べ人数	1回平均人数
平成29年度		64人	66回	1,402人	22人
平成31年度	体力づくり	45人	50回	1,464人	29人
	水中運動	22人	21回	233人	11人
	計	67人	71回	1,697人	40人
令和元年度	体力づくり	41人	43回	1,160人	27人
	水中運動	21人	21回	224人	10人
	計	62人	64回	1,384	37人

- ・らくらく筋トレ

講師 柘植 信一郎

登録者数：48人 実施回数：45回 延人数：1,142人 1回平均：25人

- ・地域リハビリテーション

木曽病院リハビリテーション科の専門職による地域巡回型のリハビリ教室

登録人数：殿20人 弓矢20人 伊奈川10人

月1回の開催

(4) 高齢者等在宅介護支援事業

- ・つながりコール 登録者14名（月1回安否確認）

(5) いきいきサロン事業

開催249回 / 参加者2,104人（H31.4～R2.2）3月中止

① カフェ開催場所（20箇所）

須原：上町上・上町下・本町・茶屋町・門前・しゃくなげ・和村・伊奈川

中部：大島・東・中・西・弓矢・保健センター

野尻：くわっこ工房・新田・下在・川向・阿寺・上在

② 開催内容

カフェ体操、お茶会、村内おでかけ、昼食会、行政出前講座（料理教室、ゴミ出し・特殊詐欺説明会）、原田紗千子先生による「ふるさとものがたり」、施設見学

③ サロン全体会 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

(6) なんでも体験わくわく隊2019 (大桑村公民館共催)
 ～思いやりの心を育てよう～

・登録隊員数 64人

	低学年	高学年	計
男子	20人	16人	36人
女子	17人	11人	28人
計	37人	27人	64人

実施日	内 容	場 所	参加者
5月11日	はじめの会 木の名札づくり	須原地区館	45人
6月2日	ふれあいまつり	スポーツ公園	27人
7月6日	バスに乗って出かけよう	こだまの森(木祖村)	58人
8月24日	マイヒノキ箸づくり	上松技術専門学校	44人
9月14日	本物の音楽を聴こう	大桑村歴史民俗資料館	24人
10月19日	駒の子祭交流	木曾養護学校	47人
11月23日	郷土料理を作ろう(五平もち)	野尻地区間	32人
12月21日	クリスマス会	須原地区館	42人

6. 認知症総合支援事業

(1) 認知症カフェの開催・運営

- ・くわっこ工房 地域交流センター「えんがわカフェ」を開催
- ・開催日時：第2・4水曜日、10時00分～11時30分に開催
- ・開催回数：21回、延べ利用者数：232名

(2) 認知症啓発セミナーの開催

- ・11月9日 長編動画「毎日がアルツハイマー」上映会及び講演会
 講師 映画監督 関口 祐加氏
 野尻地区館 参加者95名

(3) 「大桑村認知症安心サポートネットワーク」

- ・登録者：2名
- ・協力会員：59名(個人)
- ・協力事業所：82事業所(金融機関、商店、企業等)

(4) 認知症サポーター養成講座の開催

- ・大桑小学校5年生 15名(保護者14名)

(5) 認知症に関する相談支援の概況

- ・村内事業所への助言 14件
- ・地域住民からの相談 64件

7. 生活支援体制整備事業

(1) 大桑村生活支援サービス「地域ささえ隊」事業

行政サービスや介護保険等の既存のサービスの狭間を埋める住民参加型の有償在宅福祉サービス

- ・協力会員 29名、利用会員 30名

	活動時間 (H)
平成29年度	350.0
平成30年度	314.5
令和元年度	289.5

・活動内容

草取り、掃除、通院付添、調理、ゴミだし、リサイクル片付等

・研修会

7月12日	信州暮らしの支えあいネットワーク全体会（塩尻市）	6名
2月6日	地域共生社会推進フォーラム（松本市）	2名

8. ボランティアセンター事業

(1) 住民同士の支え合い活動支援

災害に備える住民支え合いの展開

講師：中橋徹也氏 NPO 法人東京いのちのポータルサイト

6月16日	災害に備える住民支え合い講座（橋場地区）	橋場分館	21人
8月25日	災害に備える住民支え合い実践講座（ 〃 ）	〃	15人
10月27日	災害に備える住民支え合い講座（野尻上町下・本町1・横町）	野尻地区館	28人
12月1日	災害に備える住民支え合い実践講座（ 〃 ）	〃	17人
2月24日	災害に備える住民支え合い実践講座（野尻本町2）	〃	15人

(2) ボランティアセンター事業

・活動内容

ふれあいまつり協力、環境整備、リサイクル、福祉施設活動、弁当調理等

・ボランティア保険加入者

個人 2人、 団体 7団体 210人

- ・台風19号県内災害ボランティアセンター派遣等 **（別紙1）**

・広報誌「ボランティアだより」No.99・100・101 発行

・除雪サービス

利用登録者/30世帯 活動実績0回

ボランティア登録団体/2団体及び個人ボランティア

・木曽ブロックボランティア地域活動フォーラム

8月31日 木曽町文化交流センター 7名参加

内容：講演会演題「今こそ！ほっこり気分♪になりましょう」

～心揺さぶる〔童謡メンタルセラピー〕～

講師 国際音楽メンタルセラピスト協会会長

長野大学教授 山西 敏博氏

(3) 福祉教育

・大桑中学校1年生（10月2日） 高齢者疑似体験学習 24人

(4) シニア大学地域活動連携

地域の現状報告と卒業後の地域活動に向けてのコーディネート

(5) 子ども青少年育成事業（地域発元気づくり支援金助成事業）

・おもちゃインストラクター養成講座の開催

開催日 9月21日(土)、9月22日(日)

講師 NPO 法人芸術と遊び創造協会 人材育成事業部 岡田 哲也氏

受講者 30名

9. 共同募金配分金事業

(1) 高齢者福祉事業(民生児童委員協議会共催)

・11月25日 お一人様交流会 MagicianSATO によるマジックショーと昼食会

・65歳以上の一人暮らし高齢者 59人参加

(2) 障がい児者福祉事業

・「希望の旅」事業 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止のため）

・災害備品購入 ジャンボタライ、クーラーボックス、極太ほうき、ホースリール他

(3) 住民全般福祉事業

・第25回 ふれあいまつり

6月2日（日）9：00～14：00 村民体育館

実施内容 活動見本市、マレットゴルフ大会、各種団体芸能発表、抽選会

フードドライブ、古着回収

NYT(山梨県)によるインストゥルメンタルステージ

・広報誌「社協だより」 No.99・100・101 発行

10. 居宅介護支援事業所「ほのぼの」

- ・ 介護保険区分別サービス登録利用者数

	要支援	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	計
平成 29 年度	11	36	26	19	13	4	98
平成 30 年度	—	41	30	17	12	2	102
令和元年度	—	28	31	11	13	2	85

新規登録者 11名、施設入所 9名、元年度登録抹消者 23名

- ・ 相談者数

	延人数	電 話	来 所	訪 問	事業所調整	計	日平均
平成 29 年度	1,297	2,093	123	2,071	873	5,160	14.1
平成 30 年度	1,188	1,999	187	1,824	614	4,624	15.2
令和元年度	1,186	1,930	165	1,841	732	4,668	15.1

- ・ ケアプラン研修 1回／月、調整会議（毎週月曜日）
- ・ サービス担当者会議 8～10回／月（保険更新者等）

◆令和元年度 利用実績表（別紙2）

11. ホームヘルパーステーション

(1) 介護保険事業

- ・ 訪問介護 訪問介護員が利用者の自宅を訪問し、身体介護や生活援助を行う。
- ・ 個別訪問介護計画を作成し、定期的にモニタリング、ケース検討、評価を行う。
- ・ 研修 記録の取り方研修、医療向上研修、精神疾患対応研修等

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業

要支援者の自宅を訪問し支援を行う。

- ・ 介護予防訪問介護相当（身体介護・生活援助） 対象者なし
- ・ 訪問型サービスA（生活援助）

(3) 障害者総合支援事業

- ・ 居宅介護（介護保険における訪問介護と同じ）
- ・ 同行援護 視覚障がい者に同行して外出支援を行う。

介護区分別利用者数（各年度末現在）

	要支援	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	障がい	計
平成 29 年度	2	5	3	5	6	2	2	25
平成 30 年度	1	6	3	5	3	3	2	23
令和元年度	1	5	2	2	7	2	1	21

派遣状況（各年度末現在）

	対象者数	訪問日数	訪問回数	日平均
平成 29 年度	36	364	5,143	14.1
平成 30 年度	32	365	4,583	12.6
令和元年度	30	366	4,107	11.2

◆令和元年度 利用実績表（別紙 3）

12. デイサービスセンター

(1) 介護保険事業

- ・ デイサービスセンター理念 『あなたの笑顔を大切に』を常に念頭に置き、一人ひとりのケアプランを基に、できることを尊重し介護にあたる。
- ・ 定員 30名
- ・ 介護者等交流会 11月17日(施設見学、介護相談、「疲れを癒すストレッチ体操」)
- ・ 各種交流等 大正琴、大桑小学校(ダンス、人形劇)、三味線、落語、将棋
- ・ 行事 花桃、八重桜、かき氷、コーラス、敬老会、年末演芸会、
- ・ 職場体験 大桑中学校 5名
- ・ デイスタッフ会議(毎月1回)、給食会議(毎月1回)
- ・ 資格取得に挑戦し、職員全体のレベルアップに努める。
介護技術研修、認知症研修、感染症研修、食中毒予防、スキンケア
- ・ 送迎支援車 10台 (デイ:8台 サテライト:2台)

・ デイサービス介護区分別利用者数(各年度末現在)

	要支援 1	要支援 2	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	計
平成 29 年度	1	1	16	13	13	13	3	60
平成 30 年度	0	1	23	12	11	9	2	58
令和元年度	1	1	21	15	6	10	2	56

・ サテライトしゃくなげ介護区分別利用者数(各年度末現在)

	要支援 1	要支援 2	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	計
平成 29 年度	0	0	3	7	1	0	0	11
平成 30 年度	0	0	4	2	1	0	0	7
令和元年度	0	0	3	2	0	0	0	5

・ 利用状況

	稼働日数 (日)	利 用 者 数 (人)					
		総 数			日 平 均		
		通 常	介護予防	総合事業	通 常	介護予防	総合事業
平成 29 年度	307	7,090	25	81	23.1	0.08	0.26
平成 30 年度	304	6,574	0	108	21.6	0	0.35
令和元年度	310	6,318	0	122	20.3	0	0.39

(サテライトしゃくなげ)

	稼働日数 (日)	利 用 者 数 (人)	
		総 数	日 平 均
		通 常	通 常
平成 29 年度	128	609	4.75
平成 30 年度	187	957	5.09
令和元年度	127	584	4.59

◆平成令和元年度 事業実績 (別紙 4)

(2) 福祉有償移送事業 (リフト車)

・ 利用実績

	総 数		月 平 均	
	件 数	走行距離	件 数	走行距離
	(件)	(km)	(件)	(km)
平成 29 年度	356	8,584	30	715
平成 30 年度	280	6,296	23	525
令和元年度	272	6,725	23	524

(3) 指定寄付金 1件 35,000円

(信越郵便局長協会より、リフト車ドライブレコーダー取り付け)

14. 相談支援事業所

障害者総合支援法による特定相談支援業務 (サービス利用支援、継続サービス利用支援) の提供

利用者 9名

15 福祉サービス利用援助事業 (日常生活自立支援事業)

判断能力が不十分な者に対して、自立した地域生活を送れるよう福祉サービスの利用援助を行うことにより、その者の権利を擁護する。

契約件数 : 1件 専門員の訪問調査等 : 19回 生活支援員等の利用援助 : 57回

16. 地域活動支援センター「くわっこ工房」

(1) 通所者数

	登録者数	利用者数	備 考
平成 28 年度	9 人	9 人	
平成 29 年度	9 人	9 人	
令和元年度	10 人	10 人	

(2) 主な行事

実施日	実施内容	参加者数
4月 6日	家族交流会	21人
4月 9日	あがらんしょ交流会(花見昼食)	9人
4月26日	木曾郡更生保護女性会総会 (バザー)	1人
4月28日	夜桜祭り (バザー)	3人
5月26日	春のドライブ(みはらしファーム)	14人
6月 2日	ふれあいまつり (バザー)	6人
6月 8日	木曾郡ふれあいスポーツ交流会	7人
6月12日	えんがわカフェ交流会(朴葉巻き作り)	8人
8月12日	弓矢分館納涼会 (バザー)	3人
8月29日	旭町サロン交流会 (流しそうめん)	9人
9月 8日	王滝村社協ふれあいまつりバザー	2人
9月13日	中信地区人権擁護委員研修スポーツ交流会	7人
9月25日	あがらんしょ交流会	9人
9月29日	秋のドライブ(松本映画)	12人
10月10日	コミュニティカフェますや交流会(五平餅)	8人
10月18日	大桑小学校音楽会参加 (ハンドベル)	10人
10月19日	木曾養護学校駒の子祭参加	3人
10月20日	森の里の秋祭り (バザー)	4人
11月 2日	木楽舎感謝祭 (バザー)	3人
11月 3日	いなほ祭り (バザー)	2人
11月 7日	防災訓練 (避難訓練)	約40人
11月22日	木曾地域障がい児・者アート展見学	12人
12月 5日	大桑小学校2年生交流会 (人形劇)	8人
12月 7日	忘年会	24人
12月13日	障がい者雇用促進セミナー(バザー)	1人
12月24日	あがらんしょ交流会(クリスマス)	8人
1月21日	郡タウンミーティング (バザー)	1人
3月13日	あがらんしょ交流会	7人

- ・ 木曾郡在宅者交流会参加 4回
- ・ 木曾養護学校実習生受け入れ
- ・ 創作活動 軽スポーツ、水中運動、ハンドベル
- ・ 生産活動 焼いも販売 23回（4月～5月、1月～3月）
リサイクル（ダンボール、新聞・雑誌、牛乳パック、アルミ缶）
処理量 128,030kg（30年度 116,540kg）
自主製品
- ・ 職員研修 工賃アップ、就労支援、障害の理解
- ・ スタッフ会議 11回
- ・ 役場福祉健康課担当者との調整会議 9回

17. 公益事業「未来布加工ステーション」

(1) 光触媒加工実績

	カーテン	収 入
平成29年度	71.85kg	213,393 円
平成30年度	47.59kg	141,341 円
令和元年度	74.97 kg	224,285 円

令和2年6月10日 提出

令和2年6月10日 承認

社会福祉法人
大桑村社会福祉協議会
会長 早 川 孝